

大阪回生病院睡眠医療センター臨床検査技師教育プログラム

1. 初期研修(6ヶ月:初期研修終了過程後、単独で終夜 PSG(睡眠ポリグラフィ)可能
 - ・ 脳波および脳波計の基礎
 - ・ routine EEG(10-20system)
 - ・ 受付業務(電話対応および予約、患者さんからの問い合わせ)
 - ・ ハルスオキシメーターの施行および解析
 - ・ 無呼吸モニターの施行
 - ・ 典型的な SAS 患者の無呼吸モニターの解析
 - ・ 終夜 PSG の基本的操作およびアーチファクトなどへの対応
 - ・ CPAP(standard, bi-level, auto, c-flex など)の基本操作
 - ・ CPAP のマスクフィット、コンプライアンス維持のための患者指導技術
 - ・ 無呼吸モニター、および終夜睡眠ポリグラフ検査の基礎的解析(R&K および ASM 2007 スコア、Apnea/hypopnea、主たる artifact)
 - ・ 睡眠検査に必要な患者のアセスメント
 - ・ 緊急対応の習得
 - ・ 睡眠医学の overview、基礎的な関連する医学知識の習得
 - ・ 日中睡眠ポリグラフ検査および CPAP titration
2. 中期研修(1-2年):日本睡眠学会認定技師資格取得を目標
 - ・ 睡眠時無呼吸症候群の終夜 PSG の施行
 - ・ 睡眠潜時反復テスト(MSLT)、覚醒維持テスト(MWT)の施行
 - ・ 終夜睡眠ポリグラフ検査の施行および CPAP の manual titration
 - ・ 初期～中級レベルの終夜睡眠ポリグラフ検査解析(arousal, RERA, PLMS, RWA など)
 - ・ 応用的な技術を要する睡眠レポート記載方法および parameter の計算方法の習得
 - ・ 睡眠医学および関連する医学知識の習得
 - ・ 心電図モニターの習得
 - ・ 終夜 PSG を担当した症例レポート作成(5例)
3. 後期研修(2年以上):米国睡眠認定技師取得を目標
 - ・ てんかんのモニターリングなどを含めた終夜 PSG の施行
 - ・ 上級レベルの終夜 PSG 解析(epilepsy、小児など)